東京都市大学
TOKYO CITY UNIVERSITY
（旧 武蔵工業大学）

令和５(2023)年度

Ver.1.0 (2022.8.5)

外国人留学生特別入試

入学試験要項

インターネット出願ガイド

令和４(2022)年１２月１０日（土）試験日

■対象学部学科

この入試の対象学部学科は、右表●印の７学部１７学科です。

■新型コロナウイルス感染症への対応と入試内容を変更する場合について

本入学者選抜については、この入学試験要項（以下、本要項）にしたがって実施する予定ですが、新型コロナウイルス感染症の状況によって、本要項の内容（出願期間、試験日程、選考内容、選考方法等）を変更する場合があります。
変更する場合は本学ホームページでお知らせしますので、出願予定の方は、出願にあたり、数日おきに本学ホームページで最新情報を確認してください。

東京都市大学ホームページ
https://www.tcu.ac.jp/

「受験生の方へ」
「受験情報ポータル」へ進んでください

なお、出願手続き後に試験方法等を変更（オンライン面接への変更など）する場合は、少なくとも試験実施日の２週間前を目途として判断します。その際は、本学ホームページでお知らせするとともに、インターネット出願時に登録したメールアドレス宛にも個別連絡します。

理工学部
- ● 機械工学科
- ● 機械システム工学科
- ● 電気電子通信工学科
- ● 医用工学科
- ● 応用化学科
- ● 原子力安全工学科
- ● 自然科学科

建築都市デザイン学部
- ● 建築学科
- ● 都市工学科

情報工学部
- ● 情報科学科
- ● 知能情報工学科

環境学部
- ● 環境創生学科
- ● 環境経営システム学科

メディア情報学部
- ● 社会メディア学科
- ● 情報システム学科

デザイン・データ科学部
- ● デザイン・データ科学科

都市生活学部
- ● 都市生活学科

人間科学部
- 人間科学科

項　目	日　程	
出願資格問い合わせ期間	令和４(2022)年　９月１３日（火）まで	受験資格があるかどうかわからない場合、要連絡
出願期間	令和４(2022)年　９月２７日（火） ～１０月　４日（火）	(①マイページ個人情報登録…①のみ 9/12 から入力可) ②マイページ出願登録 ③入学検定料の支払い ④出願書類の郵送
試験日	**令和４(2022)年１２月１０日（土）**	マイページから「受験票」を印刷して持参 試験場は各キャンパス
合格発表	令和４(2022)年１２月２０日（火）	マイページで確認（郵送による通知はありません）
入学手続期限	令和５(2023)年　１月２０日（金）	①納入金手続き（銀行窓口振込） ②入学手続者情報の入力（マイページから） ③手続書類の提出（郵送）

１．東京都市大学概要

１．沿革

東急グループ
学校法人 五島育英会

■昭和　４(1929)年　「武蔵高等工科学校」として創設
■昭和２４(1949)年　武蔵工業大学　に昇格
■平成　９(1997)年　横浜キャンパス（環境情報学部）開設
■平成２１(2009)年　同一法人内（学校法人 五島育英会）の東横学園女子短期大学と統合し、大学名称を　東京都市大学　と改称
等々力キャンパス（都市生活学部・人間科学部）を開設

武蔵工業大学
- 世田谷キャンパス　工学部
- 横浜キャンパス　環境情報学部
- 付属中学校
- 付属高等学校
- 第２高等学校

昭和４(1929)年 武蔵高等工科学校
昭和１９(1944)年 武蔵工業専門学校
昭和２４(1949)年 武蔵工業大学

昭和３０年 学校法人五島育英会

東横学園女子短期大学
- 中学校
- 高等学校
- 大倉山高等学校
- 小学校
- 二子幼稚園

昭和３１(1956)年

平成２１(2009)年
東京都市大学 TOKYO CITY UNIVERSITY

東京都市大学 2009年度時点
- 世田谷キャンパス 工学部・知識工学部
- 横浜キャンパス 環境情報学部
- 等々力キャンパス 都市生活学部・人間科学部
- 付属高等学校
- 付属中学校
- 等々力高等学校
- 等々力中学校
- 塩尻高等学校
- 付属小学校
- 二子幼稚園

２．東京都市大学の学部・学科構成

令和５(2023)年度　学部・学科		入学定員		収容定員		キャンパス
理工学部	機械工学科	１２０	６２０	４８０	２，４８０	世田谷キャンパス
	機械システム工学科	１１０		４４０		
	電気電子通信工学科	１５０		６００		
	医用工学科	６０		２４０		
	応用化学科	７５		３００		
	原子力安全工学科	４５		１８０		
	自然科学科	６０		２４０		
建築都市デザイン学部	建築学科	１２０	２２０	４８０	８８０	
	都市工学科	１００		４００		
情報工学部	情報科学科	１００	１８０	４００	７２０	
	知能情報工学科	８０		３２０		
環境学部	環境創生学科	９０	１８０	３６０	７２０	横浜キャンパス
	環境経営システム学科	９０		３６０		
メディア情報学部	社会メディア学科	９０	１９０	３６０	７６０	
	情報システム学科	１００		４００		
デザイン・データ科学部 ※1	デザイン・データ科学科	１００		４００		
都市生活学部	都市生活学科	１６０		６４０		世田谷キャンパス ※3
人間科学部	人間科学科 ※2	１００		４００		
	合計	１，７５０		７，０００		

※1「デザイン・データ科学部」2023.4 新設　※2「児童学科」から 2023.4 名称変更　※3 等々力キャンパスから 2022.4 移転

令和４(2022)年５月　学生数

世田谷キャンパス	男 ７３ ： ２７ 女 ３，９５４ ＋ １，４７１ ＝ ５，４２５	大学院含む合計 ７，８２５
横浜キャンパス	男 ７３ ： ２７ 女 １，１２３ ＋ ４２３ ＝ １，５４６	
合計	男 ７３ ： ２７ 女 ５，０７７ ＋ １，８９４ ＝ ６，９７１	

東京都市大学の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

東京都市大学は、持続可能な社会発展をもたらすための人材育成を目的とし、その目的を達成するための学術研究の領域ごとに学部を設置しています。各学部では、それぞれ定めた「人材養成および教育研究上の目的」に基づき、以下のような能力・意欲・目標を持つ人を求めます。

１．大学教育に求められる「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を持つ人
２．当該学部学科の学術研究領域に対する強い関心と意欲に基づき、自ら学ぶ姿勢を持つ人
３．教育研究を通じて身につけた幅広い視野と専門的学識により、持続可能な社会発展に寄与する人材となることを目標とする人

学部	人材養成および教育研究上の目的	求める人物像	入学前に学習しておくことが望ましい内容
理工学部	教育理念である「理論と実践」のもと、理工学に関する深い専門性、幅広い教養、豊かな国際性、多様なコミュニケーション能力及び高い倫理観を涵養し、これらの学びを統合させることによって、社会に変革をもたらすための問いを生み出し、社会課題の解決に果敢に挑戦していく研鑽を積むことで、未来を切り拓く探究心、判断力及び実行力を持つ人材を養成することを目的とします。	・高等学校で学習する内容をよく理解して、専門分野を学ぶために必要な基礎学力を備え、好奇心を持ち、入学後も主体的に学び続けることができる人 ・自然科学および科学技術に強い関心を持ち、学びを統合させることによって、社会に変革をもたらすための問いを生み出し、社会課題の解決に果敢に挑戦していく意欲がある人 ・ゲームチェンジ時代を切り拓き、ワクワク楽しい暮らしができる都市を創るために、幅広い教養と深い専門性に基づく多面的な思考力、未来を自ら切り拓く探究心、判断力及び実行力の修得に意欲がある人	理工学部での学修を進めるうえで、高等学校では次の科目を履修していることが望まれます。 ・数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学Ａ、数学Ｂ） ・理科（物理基礎、化学基礎、生物基礎、物理、化学、生物） ・外国語（コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ）
建築都市デザイン学部	建築都市デザイン学部は、住環境から都市環境さらには地球環境までをデザインし、建築都市の諸問題を解決するための学問追及という教育理念に基づき、現実に即したアイディアと理論的裏付けのあるデザインにより、建築や都市の将来を担える高い能力を備えた建築家、技術者を養成することを目的とします。	・高等学校で学習する内容をよく理解して、建築学や都市工学を学ぶために必要な基礎学力を備えている人 ・建築や都市に強い関心を持ち、未知の課題に取り組むことやデザインをすることに意欲がある人 ・建築都市デザイン学部で学び、専門知識と実践する力を身に付けることを目指す人 ・建築学や都市工学と社会の関わりについて考えることができ、幅広い視野を持って社会の持続的発展や人類の福祉に貢献する志を持つ人	建築都市デザイン学部での学修を進めるうえで、高等学校では次の科目を履修していることが望まれます。 ・数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学Ａ、数学Ｂ） ・理科（物理基礎、化学基礎、物理、化学） ・外国語（コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ） 上記以外に、高校で学ぶすべての科目を重層的に履修することが望まれます。
情報工学部	現代の“情報社会”はネットワークの高度化、ビッグデータ解析技術および人工知能（ＡＩ）等の発展により“超スマート社会”に進化しようとしています。“超スマート社会”では、情報科学の様々な専門知識を身に付けた技術者、ＩｏＴを駆使できる技術者、ＡＩ・ビックデータ解析技術等を諸問題解決に適用できる能力を有する技術者が必要です。情報工学部では、“超スマート社会”の発展に寄与する「知の創造」を担う人材を養成することを目的とします。	・“超スマート社会”において、イノベーションから新たな価値の創造（知の創造）を志向する人 ・数学・自然科学に対して興味と探究心を持ち基礎学力と思考力を合わせ持つ人 ・“超スマート社会”を支える知識・技能を修得する志を持つ人 ・修得した知識と技能を利用して、国籍、経歴、専門等が異なる人々とコミュニケーションし協働作業をすることを志向する人	情報工学部での学修を進めるうえで、高等学校では次の科目を履修していることが望まれます。 ・数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学Ａ、数学Ｂ） ・理科（科目は指定しないが理学的な基礎学力を修得していること） ・外国語（コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ）
環境学部	グローバルな視野のもと、地域から地球規模に及ぶ環境問題を科学的に捉え、自然環境と都市環境を調和させることで持続可能な未来社会を創造し、政策科学に立脚した経済システムを環境調和型に転換することによって、カーボンニュートラルの実現、ひいては循環型で持続可能な社会の構築に貢献できる人材の養成を目的とします。	・生態系の保全・復元、環境に配慮した都市環境、持続可能な社会を実現する意欲のある人 ・自然のメカニズムや環境の分析・調査に関する知識や技能を身に付けたい人 ・環境問題を理解する思考力や環境を可視化し発信する表現力を身に付けたい人 ・環境問題解決のために主体的に行動し、周囲と協働できる人 ・多様な人々や価値が共存するグローバル社会に対応する意欲のある人	環境学部での学修を進めるうえで、高等学校では次の科目を履修していることが望まれます。 ・数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ａ、数学Ｂ） ・国語（国語総合） ・外国語（コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ）

学部	人材養成および教育研究上の目的	求める人物像	入学前に学習しておくことが望ましい内容
メディア情報学部	変化する情報・コミュニケーション環境のもとで、新たな情報社会を創り出すことを目指します。そのために情報通信技術が生み出す社会を調査、分析し、より良い生活の実現に向け、情報システムや社会の仕組みを創造し、さらに評価、改善できる人材を養成することを目的とします。	・学科の学修に必要な基礎的学力を身に付けている人 ・学科の研究領域に関心を持ち、情報と社会の諸問題に取り組む高い意欲がある人 ・知的好奇心が旺盛で、主体的に学修を深めることができる人	メディア情報学部での学修を進めるうえで、各学科において、高等学校では次の科目を履修していることが望まれます。 ↓

社会メディア学科	情報システム学科
・英語（コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ） ・国語（国語総合）または数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B）	・英語（コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ） ・数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B）

デザイン・データ科学部	デザイン・データ科学部では、定量・定性の両方のデータ科学に関する知識と技術に裏付けられた批判的思考力と論理的思考力、そしてグローバルリテラシーの涵養により、世界のあらゆる「もの」と「こと」を読み解く能力を修得します。その上で、実社会における多種多様な課題を解決するために、新たな「もの」と「こと」を具体的に、構想・設計・構築、すなわち、デザインできる実践的な専門力を持つ人材の養成を目的とします。	・あらゆるデータの利活用と、人と社会に役立つ「もの」「こと」のデザインを志向する人 ・修得した知識と技術を活用し、国籍、文化、専門等が異なる人々とのコミュニケーションによる主体的協働作業を志向する人 ・数学・社会科学に対して興味と探究心を持ち、これを基にした思考力を合わせ持つ人 ・修学に必要な英語力を有し、海外留学で幅広い教養を修得するコミュニケーション力向上に努力を惜しまない人	デザイン・データ科学部での学修を進めるうえで、高等学校では次の科目を履修していることが望まれます。 ・数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B） ・国語（国語総合） ・外国語（コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ）

出願に際しての注意：デザイン・データ科学部での海外留学について
デザイン・データ科学部では、学生全員が海外留学※をします。 ※東京都市大学の国際化方針における海外留学の定義は以下の通りです。 本学は、海外留学を、「一定期間（約１か月）以上、海外に滞在し、海外大学等の単位付与を伴う学修活動、海外の教育機関、公的機関又は民間企業等で本学が主催する海外インターンシップ若しくは本学の各学部又は学科が主催する海外研修等であって、本学で単位認定される活動」と定義する。

都市生活学部	国際化、情報化が進み、世界人口の半数以上が都市に暮らす現代、人々の生活の質を持続的に高める都市創造の学問と実践が必要です。都市を学ぶ総合的な学修環境の中で、社会科学と空間デザインの両方のスキルを幅広く習得し、都市の新時代をリードするビジネスと文化の創造力を身に付けて、企業人や専門家として国際社会で活躍できる人材を養成することを目的とします。	・都市生活学部の理念に共感し、「都市」に関心を持ち、将来、都市に関連する分野で活躍したいと望む人 ・商学や経営学等の社会科学系の勉学を基本にし、街並みやインテリアなどの空間デザイン、都市の文化・芸術など、幅広い分野に興味を抱き、好奇心旺盛な人 ・世界中の都市を舞台に、価値ある都市生活の創造に向けて国際社会で活躍したいと望む実践的な人	都市生活学部での学修を進めるうえで、高等学校では次の科目を履修していることが望まれます。 ・外国語（コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ） ・国語（国語総合） ・地理歴史（世界史A、日本史A、地理A、世界史B、日本史B、地理Bの中から２科目以上） ・数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B）
人間科学部※	人間科学部では、人間・社会・文化・環境の持続可能な発展に様々な学問の総合をもって取り組む人間科学の理念に則った教育をしています。この理念に基づき、「教育・保育」「発達・心理」「保健・医療」「福祉」「環境」「文化」を含む多様な領域について総合的、複眼的に理解し、現代社会の抱える様々な課題の解決に貢献できる豊かな感性としなやかな知性をそなえた学際性と専門性を持つ、自立した人材の養成を目指しています。	・人間への興味・関心を持ち、あらゆる人を尊重する心をもつ人 ・子どもから大人まで人間について、様々な視点から総合的に学んでいく意欲のある人 ・大学で学ぶための基礎学力のある人 ・自律心があり、人と協力しながら積極的に行動できる人 ・目的に向かって困難を乗り越え、努力しようとする強い意志を持つ人	人間科学部での学修を進めるうえで、文系科目はもとより、理系科目も含めた幅広い基礎的知識の学習が必要です。特に国際的な観点からも外国語の能力が求められます。

※人間科学部では「外国人留学生特別入試」は行いません。

３．入試制度の趣旨・出願条件等

１．入試制度の趣旨

当該学科に関する基礎学力・高い学習意欲・明確な目的意識を有している学生を受け入れる。

２．入学資格･出願要件

日本国以外の国籍を有し、下記の（1）～（4）のいずれかに該当する者。なお、下記の（注１）～（注５）の条件をすべて満たすこと。

（1）外国において、日本国以外の通常の学校教育課程の 12 年間を修了のうえ、その国の大学入学資格を有する者、または見込みの者。

（2）（1）に準ずる者で、日本国文部科学大臣が指定する教育施設において、日本国の大学に入学するための準備教育を行う課程を修了した者、または修了見込みの者。

（3）（1）に準ずる者で、国際バカロレア資格取得者、アビトゥア資格（ドイツ）取得者、バカロレア資格（フランス）取得者等、または資格取得見込みの者。

（4）（1）～（3）のいずれかに準ずると認められる者。※本学において入学資格審査を行い、出願資格を認める。

（注１）修了見込み・取得見込みの場合は、2023 年 3 月 31 日までに修了あるいは取得すること。

（注２）12 年間の教育の中で、日本国内に設置された日本国以外の教育制度による学校において日本国の中学校・高等学校に相当する課程に在籍した期間が通算 2 年以内であり、かつ卒業した高等学校が外国に所在する日本国以外の教育制度による学校であること。

（注３）独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験」について 2021 年 11 月または 2022 年 6 月実施回を受験済みの者。

（注４）「出入国管理および難民認定法」による在留資格が「留学」である者、または入学時までに在留資格「留学」を取得見込みの者。

（注５）出願時において日本国内に居住していることを原則とする。

３．募集人員

学部	学科	募集人員
理工学部	機械工学科	各学科 若干名
	機械システム工学科	
	電気電子通信工学科	
	医用工学科	
	応用化学科	
	原子力安全工学科	
	自然科学科	
建築都市デザイン学部	建築学科	
	都市工学科	
情報工学部	情報科学科	
	知能情報工学科	
環境学部	環境創生学科	
	環境経営システム学科	
メディア情報学部	社会メディア学科	
	情報システム学科	
デザイン・データ科学部	デザイン・データ科学科	
都市生活学部	都市生活学科	
~~人間科学部~~	~~人間科学科~~	実施なし※

※　人間科学部では、外国人留学生特別入試は行いません。

併願等について

▶出願は１学科のみとし、学内他学科の併願はできません。

▶他大学との併願は可能です。

▶この入試は専願制ではないので、合格後の入学を前提とするものではありません。入学手続（1/20）を完了した後に入学辞退することも可能です。

４．学校教育制度ごとの受験資格

本学を受験するためには、その国の大学進学資格を有することが必要であり、以下はそれぞれの学校教育制度における受験資格例です。ここに書かれていない国・地域の出身で、自分に受験資格があるかどうかわからない場合は、必ず事前に入試センターまで問い合わせてください。期間内に問い合わせがない場合、出願を認めない事があります。

出願資格問い合わせ期間：２０２２年　９月１３日（火）まで　入試センター（nyushi@tcu.ac.jp）までメールしてください。

中国	高中卒業以上 ※職工・業余大学等の成人教育機関を含まずに１２年間以上の普通教育を修了していること	インドネシア	高校卒業以上　または National Examination 合格
		アメリカ合衆国	高校卒業以上（High School Diploma の取得）
台湾	高級中学卒業以上 ※補修学校修了の場合は、結業証明書と資格証明書、成績証明書を提出すること	イギリス	GCE（General Certificate of Education）A level の合格
		フランス	バカロレアの取得
韓国	高校卒業以上 ※大学検定試験合格の場合は、合格証明書および成績証明書を提出すること	ドイツ	アビトゥアの取得
		オーストラリア	高校卒業以上（High School Certificate）
マレーシア	Form６（Lower６以上）の修了 ※移行学級（Remove Class）を含まずに１２年間以上の普通教育課程を修了していること	国際バカロレア	国際バカロレア（IB）の取得
		その他	大学入学資格を判定する公的資格試験の結果

５．出願時の居住地域について

出願資格に記載しているように、出願時において日本国内に居住していることを原則としております。
出願時に日本国外に居住している場合は、周辺事情や入学後の生活について確認し、出願可否を判断します。

日本国外に居住し出願を考えている場合は、出願資格問い合わせ期間【２０２２年　９月１３日（火）】までに、
必ず入試センター（nyushi@tcu.ac.jp）まで問い合わせてください。
期間内に問い合わせがない場合、出願を認めない場合があります。

４．インターネット出願サイトとマイページ

１．インターネット出願サイトへのアクセス

東京都市大学の各入試は、この「入学試験要項」とともに インターネット出願サイト で入試情報や出願方法を確認し、この先に進む マイページ で出願登録を行います。マイページでは出願登録のほか、受験票の印刷・合否結果確認等も行います。

インターネット出願サイトへは以下のいずれかの方法でアクセスしてください。

1 東京都市大学ホームページから
「受験生の方へ」
「インターネット出願」
をクリックしてアクセス

2 以下のＵＲＬを入力してアクセス
https://www.guide.52school.com/guidance/net-tcu/

3 右記のＱＲコードからアクセス

２．「入学試験要項」のダウンロード・印刷

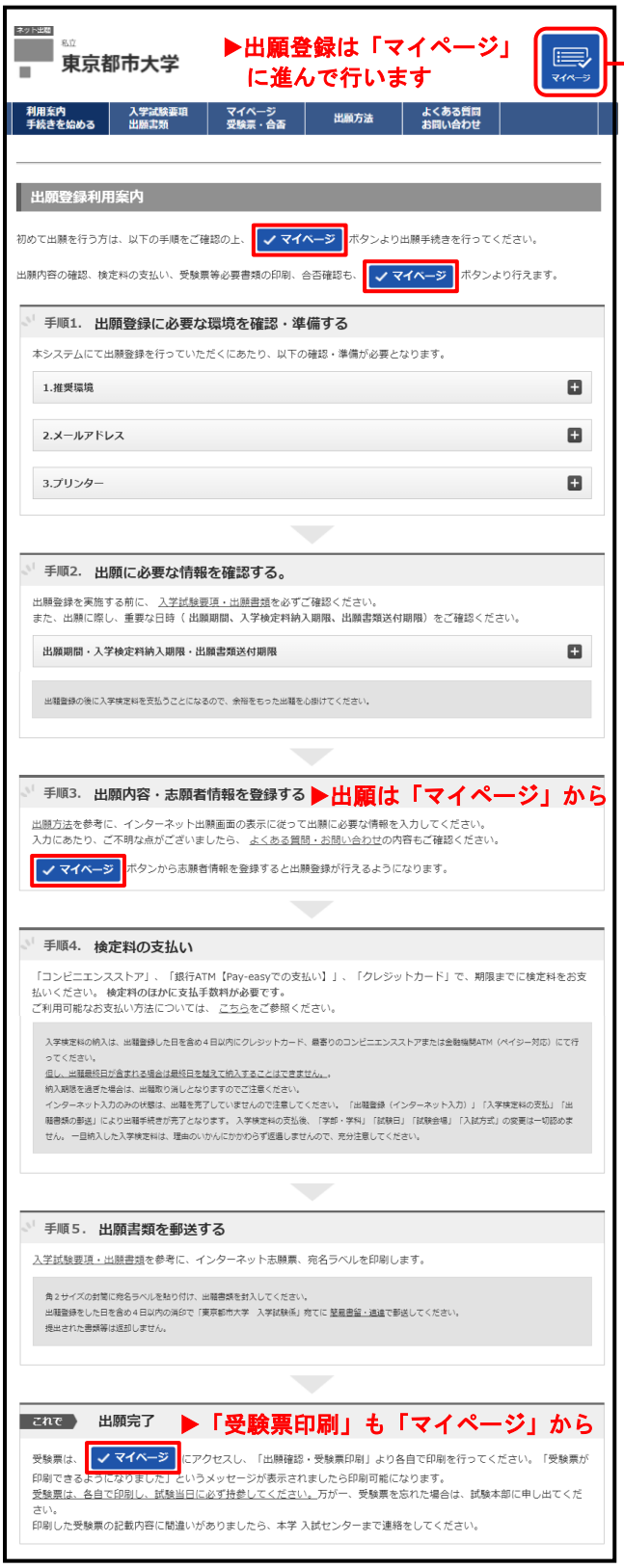
インターネット出願サイトのメニューは以下の通りです。「入学試験要項」「出願書類（本学所定書式）」は、該当メニューからダウンロード・印刷してください。

メニュー	概　　要
利用案内 手続きを始める	インターネット出願の基本的な手順について確認できます。 手順１．出願登録に必要な環境を確認・準備する ①推奨環境 出願に必要なパソコンの推奨環境について確認できます。スマートフォンでの出願も可能です。 ②メールアドレス 出願のためにこの先に進む［マイページ］に登録する際にはメールアドレスが必要です。 ③プリンター 出願登録後に郵送する「インターネット志願票」や受験票を印刷するためにプリンターが必要です。 手順２．出願に必要な情報を確認する 手順３．出願内容・志願者情報を登録する 手順４．検定料の支払い 手順５．出願書類を郵送する
入学試験要項 出願書類	**「入学試験要項」「出願書類（本学所定書式）」はここからダウンロード・印刷できます。** 「出願書類（本学所定書式）」は必要事項を記入したうえで出願期間内に郵送（出願期間締切日の消印有効）します。
マイページ	出願のためにこの先に進む［マイページ］について、登録方法や機能について確認できます。 登録には各種個人情報と「メールアドレス」「顔写真のデータ」も必要であることも説明しています。
出願方法	［マイページ］の登録が完了すると、出願手続き（出願登録：インターネット入力）ができます。 このメニューでは、当該入試の出願方法や入力項目等について確認できます。
よくある質問 お問い合わせ	よくある質問を一覧にしていますので参考にしてください。 ここで確認できなかった質問があれば以下に連絡してください。 志願受付操作サポート窓口　出願期間内毎日　9:00～20:00　0120-752-257 入試制度に関するお問い合わせは入試センター（03-6809-7590）へ

3．マイページＩＤ登録（利用者メールアドレス登録）

インターネット出願サイト で入試情報や出願方法を確認したら、マイページ のＩＤ登録を行ってください。マイページには「利用案内／手続きを始める」の各所からアクセスできます。
マイページは、基本情報を登録した後に出願登録を行うほか、受験票の印刷・合否結果確認等もここから行います。

インターネット出願サイト ▶▶▶▶▶▶▶▶▶▶▶ **マイページ**



初登録の場合は、指示に従って登録手続きを行ってください。
①「マイページを初めてご登録の方」にアクセスして自分のメールアドレスを入力する。
②直後にそのメールアドレスに送られてくるメールの指示に従ってパスワード設定などを行う。

登録が完了すると、メールアドレスとパスワードの入力によって「マイページ」にアクセスできます。

５．出願手続

１．出願手続の概要

出願手続は以下の４種類となります。また、出願前の手順確認や、出願後の選考試験、合格発表・入学手続までの一連の流れを一覧にしているので確認してください。

項　目		内　　容
出願手順の確認		**「インターネット出願サイト」で出願手順を確認** マイページ **ＳＴＥＰ１　ガイダンス閲覧・確認** からも上記サイトにアクセスできます。
出願手続	①マイページ個人情報登録	**令和４(2022)年９月１２日（月）から「②マイページ出願登録」期間最終日時まで** マイページ **ＳＴＥＰ２　個人情報の登録と確認** を行ってください。 「②マイページ出願登録」に先駆けて登録することができます。証明写真のデータ登録や「主体性を意識して多様な人々と協働して取り組んだ活動や経験」の入力などがあるので、あらかじめ行っておくと、余裕を持った手続きができます。
出願手続	②マイページ出願登録	**令和４(2022)年　　９月２７日（火）　９：００** **～１０月　４日（火）１７：００まで** マイページ **ＳＴＥＰ３　出願登録** を行ってください。 「①マイページ個人情報登録」と「②マイページ出願登録」は同時に行えますが、あらかじめ①を完了しておくと②がスムーズです。
出願手続	③入学検定料の支払い	**「②マイページ出願登録」した日を含めて４日以内** **かつ 出願最終日まで（最終日の入金は 23:59 まで）** 入学検定料は３５，０００円です。 マイページ **ＳＴＥＰ３　出願登録** が完了すると支払い案内画面に進みます。 マイページ **ＳＴＥＰ４　出願確認・受験票の印刷** のメニューからも印刷できます。 支払い方法は「コンビニエンスストア」「銀行ＡＴＭ（ペイジー）」「クレジットカード」から選択できます。
出願手続	④出願書類の郵送	**「②マイページ出願登録」した日を含めて４日以内に郵送** **かつ 出願最終日まで（消印有効）** マイページ **ＳＴＥＰ３　出願登録** が完了すると「インターネット志願票」と「宛名ラベル」が印刷できます。 マイページ **ＳＴＥＰ４　出願確認・受験票の印刷** のメニューからも印刷できます。 出願書類は後述する出願書類一覧を参照してください。 ・「インターネット出願サイト」からダウンロード・印刷する「出願書類（本学所定書式）」もあります。 ・「宛名ラベル」を封筒に貼り付け、郵送してください。 ・封筒はＡ４サイズの書類が入るサイズ（角２等）を各自で用意してください。 ・簡易書留・速達で郵送してください。
選考試験		**「６．選考試験」**を参照してください。また、 **「７．受験生に対する要請事項（東京都市大学における新型コロナウイルス感染症への対応）」** **「８．面接実施にともなう留意事項（オンライン面接へ変更する場合の注意点など）」** についても確認してください。試験場は **「10. 問い合わせ・試験場案内」**を参照してください。
合格発表・入学手続		**「９．合格発表・入学手続」**を参照してください。

受験および就学に際して特別な配慮を必要とする場合について

出願時に健康診断書の提出は必要ありませんが、身体の障がい等により、受験および就学に際して特別な配慮を必要とする場合は、必ず**出願開始１か月前までに**入試センターまでその旨を連絡してください。なお、事前のご連絡がない場合は、対応できない場合があります。また、学校保健安全法の定めるところにより入学後に実施する本学の健康診断を必ず受診してください。

個人情報の取り扱いについて

出願を通じて収集した住所・氏名等の個人情報は厳重に管理し、大学からの連絡・資料等の発送や統計的集計のみに利用いたします。

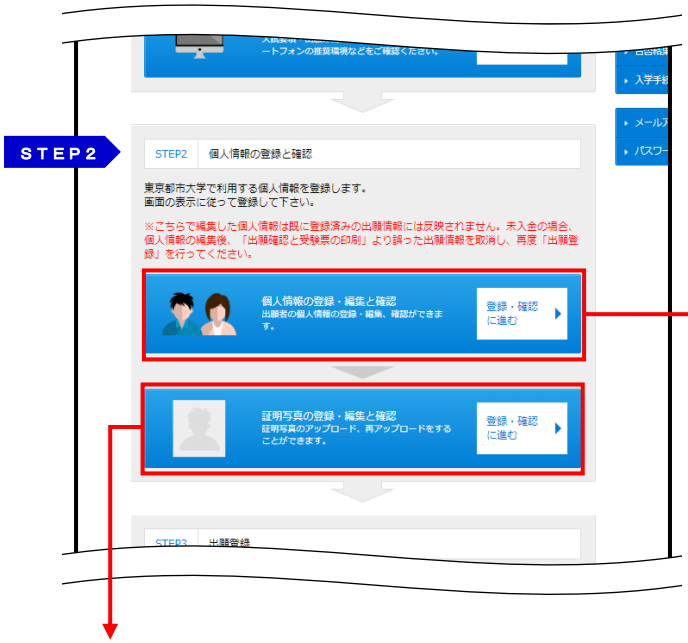
２．出願手順の確認

ＳＴＥＰ１　ガイダンス閲覧・確認

前項「インターネット出願サイト」にリンクして戻ります。
入試全般に関する情報を確認します。

３．出願手続　①マイページ個人情報登録

令和４(2022)年９月１２日（月）から「②マイページ出願登録」期間最終日時まで



ＳＴＥＰ２　個人情報の登録と確認

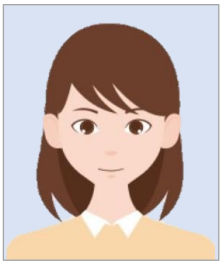
出願準備として、個人情報等を登録します。
画面の項目に沿って入力してください。

登録画面の最下欄に**「主体性を意識して多様な人々と協働して取り組んだ活動や経験」**について入力する項目があります。

- 登録内容は点数化したり合否判定に利用することはありません。入学後の修学支援等の参考として活用するものになります。
- 高等学校入学に相当する年齢からこれまでの期間に、学校の内外で活動・経験してきたことを対象とします。
- 例えば、得意な科目の学習やクラブ活動、行事への参加など、力を入れて取り組んだ経験について簡潔にまとめて記入してください。
- 箇条書きでの入力も可とします。
- 文字数は 200 字程度を目安にしてください（500 字まで入力可能）。
- 入力した内容は、出願登録までに何度でも編集が可能です。
  出願登録時点の内容にて登録を行います。それまで修正が可能となりますので、出願登録時までに入力を完了してください。

以下の入試ではこの項目の記入は不要です。文字入力しないとエラーになるので「記入不要」と入力してください。
- **「外国人留学生特別入試」・「２年次編入学試験」**
- **「３年次編入学試験（高等専門学校推薦制）」**
- **「社会人特別入試」**

証明写真の登録について



- 「ＳＴＥＰ２｜個人情報の登録と確認」では顔写真データを登録します。
- 登録した顔写真データは「インターネット志願票」への出力と、試験当日の受験者本人の照合、入学後「学生証」の顔写真として利用します。
- 写真店や証明写真機（いずれも撮影したデータを入手できるもの）等で撮影し、顔写真データを準備してください（カラー・白黒不問）。

▶データ形式：JPEG（ファイル拡張子は. jpg）
▶ファイルサイズ：100KB 以上、5MB 以下
▶別途出願書類用の「貼付写真」が必要な場合があります。
（出願書類説明項参照）

４．出願手続　②マイページ出願登録

令和４(2022)年　９月２７日（火）９：００ ～ １０月　４日（火）１７：００まで

ＳＴＥＰ３　出願登録

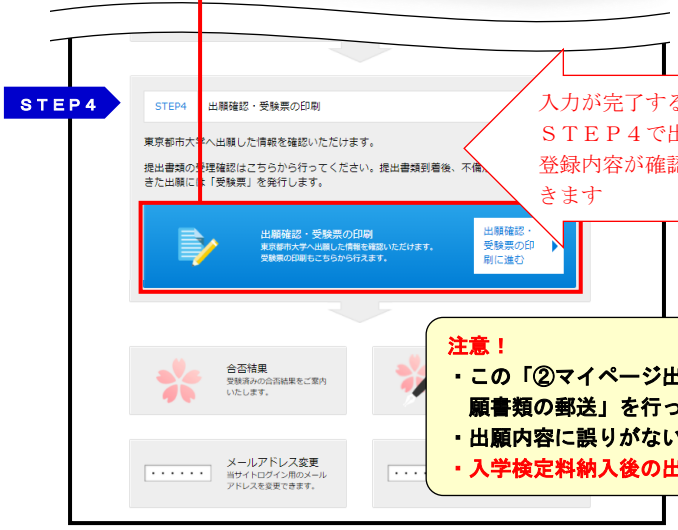
指示に従って必要事項を入力します。

すべての入力が完了すると、「仮申込完了」となり、出願確認メールが送られてきます。
以下は出願登録の最終画面です。

この後に行う「③入学検定料の支払い」「④出願書類の郵送」に関連する確認やダウンロード・印刷は、以下のどちらからでもアクセスできます。

・マイページ **ＳＴＥＰ３　出願登録** からアクセスした最終画面（右欄）

・マイページ **ＳＴＥＰ４　出願確認・受験票の印刷** からアクセスした確認画面（下欄）



入力が完了するとＳＴＥＰ４で出願登録内容が確認できます

注意！

- **この「②マイページ出願登録」の後、４日以内に「③入学検定料の支払い」「④出願書類の郵送」を行ってください（詳細は次項を参照してください）。**
- **出願内容に誤りがないことを充分に確認した上で支払い手続きを行ってください。**
- **入学検定料納入後の出願内容の変更はできません。**

５．出願手続　③入学検定料の支払い

「②マイページ出願登録」した日を含めて４日以内
かつ 出願最終日まで（最終日の入金は 23:59 まで）

注意！
入学検定料納入後の出願内容の変更はできません。

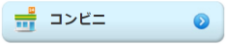
（１）入学検定料として**３５，０００円**が必要となります。
（２）入学検定料は出願登録後、最寄りのコンビニエンスストア（セブン-イレブン・ローソン・ファミリーマート、・ミニストップ）、ペイジー（「Pay-easy」マークのある全国のゆうちょ銀行や各銀行等の ATM）または、クレジットカードで納入してください。
（３）入学検定料の納入の際には、入学検定料の他に決済手数料（990 円）がかかります。
（４）出願最終日を含む場合は最終日（23:59）までに納入してください。納入期限を過ぎた場合は、出願取り消しとなりますので注意してください。
（５）出願書類が郵送されても入学検定料の納入がない場合、または入学検定料が納入されても出願書類の郵送消印日が出願期間を過ぎている場合は、受験できません。

※金融機関の窓口での取り扱いは行いません。
※いったん納入した入学検定料は、理由のいかんを問わず返還しませんので、充分注意してください。
※家族や知人が代理で手続をする場合も、必ず志願者本人の情報を入力してください。

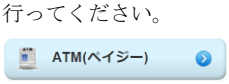
入学検定料の支払い手続き

「②マイページ出願登録」後 **ＳＴＥＰ４　出願確認・受験票の印刷** で出願情報を［申し込み一覧］で確認し お支払い手続きへ をクリックしてください。

クレジットカードを選択した場合は、画面上でカード情報等を入力し、支払い完了となります。



コンビニを選択した場合は、指定したコンビニによる支払い方法を案内しますので、コンビニでの支払いを行ってください。



ＡＴＭを選択した場合は、支払いのために必要になる情報を案内しますので、メモをとるか、案内ページを印刷して対応ＡＴＭで支払いを行ってください。

支払いのできるクレジットカードブランド、コンビニ、金融機関についてはそれぞれの支払い方法をクリックすると確認できます。

よくある質問の例

「インターネット出願サイト」にはよくある質問を一覧にしていますので参考にしてください。
以下は掲載している質問例からの抜粋です。

▶収納証明書（領収書、受領書等）は、どこに貼付すればよいのか。
インターネット出願では、収納証明書の提出は必要ありません。
お支払いの際に受け取る受領書等は必ず持ち帰って、大切に保管してください。

▶入学検定料の支払い期限を過ぎてしまった。
改めて初めから入力し直してください。入学検定料の支払期限は出願登録（インターネット入力）した日を含め４日以内となります。
但し、出願最終日が含まれる場合のお支払いは最終日の 23:59 まで、そして出願書類の郵送は最終日の消印有効となりますので、出願最終日に出願する場合は、銀行ＡＴＭ、お支払いが可能なコンビニエンスストア、および郵便局の取り扱い時間を確認し、締切時刻に間に合うように余裕を持って出願手続きを行ってください。

▶インターネット出願した後に学科や試験会場などの変更はできるか。
入学検定料支払い前であれば、変更したい出願内容で再度、出願登録し、新しい整理番号で入学検定料を支払ってください。なお、入学検定料支払い後の出願内容の変更はできません。

６．出願手続　④出願書類の郵送

「②マイページ出願登録」した日を含めて４日以内に郵送
かつ 出願最終日まで（消印有効）

注意！
簡易書留・速達で郵送してください。

（１）「志望理由書　Ａ票（１/４）」の氏名（母国語）欄（★マークの箇所）には、必ず本人が自筆で署名してください。
（２）黒のボールペンで記入してください（フリクションペン等消えるものは不可）。
（３）訂正を要する場合は、修正テープ等を使用してください。
（４）提出書類はすべてＡ４サイズで印刷してください。
（５）「写真」は「マイページ出願登録（データ写真）」で必要となります。
以下の条件を満たす写真をあらかじめ用意してください。
・正面上半身 脱帽 背景なし 枠なし で、出願日より３ヶ月以内に撮影されたタテ４cm×ヨコ３cm の身分証明書用の写真（カラー・白黒不問）。
・登録した「データ写真」は、入学後「学生証」の顔写真としても使用します。
・出願書類の「貼付写真」は、万が一はがれた時のため、裏面に氏名を記入してください（シールタイプの場合は記入不要）。
（６）前項②マイページ出願登録で入力する際は、特に指示がない限り日本語（和文）を使用してください。
（７）特別な事由で証明書原本の提出ができない場合は、必ず事前に入試センターに相談してください。
（８）証明書等の原本返却を希望する場合は、その旨をメモに書いて同封してください。
（９）本学入学後に母国において徴兵され、兵役に就くことを検討されている方は、事前に本学まで問い合わせてください。
（10）出願書類や面接において虚偽が判明した場合、合格および入学許可を取消します。

日本国外から出願書類を送付する場合

出願時に日本国内に居住していることを原則としますが、一時帰国等の理由により、やむを得ず日本国外から出願書類を送付する場合は、以下の手順に従ってください。

１．出願書類は、EMS 等（by courier or service with tracking enabled）を利用して、必ず出願期間内に本学に到着するよう送付してください。

２．送付後、追跡番号（tracking number）を入試センターにメール（nyushi@tcu.ac.jp）してください。

出願書類の送付先	追跡番号（tracking number）メール送信先
Tokyo City University Attention: Admissions Office 1-28-1 Tamazutsumi, Setagaya-ku, Tokyo 158-8557,Japan TEL：81-3-6809-7590	連　絡　先：入試センター nyushi@tcu.ac.jp メール件名：外国人留学生特別入試 tracking number （名前○○ ○○） メール本文：①整理番号（8 から始まる 10 桁の番号） ②名前 ③tracking number

７．日本留学試験について　必ず確認すること

１．選考対象となる試験結果

「日本留学試験（EJU）」の試験結果について、下記の（１）～（２）のいずれかの実施回を対象とします。

（１）２０２１年度　日本留学試験（第２回）１１月実施を受験した者。
（２）２０２２年度　日本留学試験（第１回）　６月実施を受験した者。

２．「日本留学試験」試験結果の提出

出願時に提出された試験結果を採用します。
上記実施回いずれかの「成績確認書」または「成績通知書のコピー」または「受験票のコピー」の提出が必要です。
複数の提出や、出願後の変更は認めません。

８．出願書類一覧

	出願書類	注意事項
1	インターネット志願票　出力	・「②マイページ出願登録」後に「ＳＴＥＰ４」から印刷してください。
2	宛名ラベル・(封筒)　出力	・「②マイページ出願登録」後に「ＳＴＥＰ４」から印刷し、封入書類を確認してください。 ・封筒に貼り付けて出願書類一式を郵送してください。 ・封筒はＡ４サイズが折らずに入るもの（角２等）を各自で用意してください。 ・日本国外から送付する場合は、ＥＭＳ等を利用してください。
3	志望理由書［Ａ票］　出力	・志望理由書［Ａ票］の作成は、「②マイページ出願登録」時に各項目を入力します。 ・「②マイページ出願登録」時に各項目について入力できるのは６０分間です。 ・別紙の志望理由書（記入例）を参考とし、あらかじめ入力内容を作成しておいてください。 ・本書類は「インターネット志願票」とともに印刷されます。 ・「②マイページ出願登録」後に印刷し、入力内容に誤りがなく、正しく反映されているか確認してください。 ・内容に誤りがある場合は、修正テープ等を使用してください。 ・氏名（母国語）欄（★マークの箇所）には、必ず本人が自筆で署名してください。
4	「日本留学試験」 成績確認書 または成績通知書のコピー または受験票のコピー	・独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験」について、「成績確認書」または「成績通知書のコピー」または「受験票のコピー」を提出してください。 ・Ａ４サイズに印刷／コピーして提出してください。 ・以下のいずれか１つの実施回を対象とします。複数の提出や出願後の変更は認めません。 ・2021 年 11 月 ・2022 年　6 月
5	出身高校（および大学等）の 卒業証明書／卒業見込証明書 **【日本語または英語で記載されたもの】**	・卒業証明書は、原本または certified true copy を提出してください。 ※コピーを提出する場合、高校や公的機関によって証明されたコピーを提出してください。 ・卒業見込証明書は原本を提出してください。 ・入学年月日、卒業年月日、修業年数、卒業資格等について記載された証明書を提出してください。 ※卒業証書（Diploma）では、ありません。 ・証明書は発行日が記載されており、出願日より６ヶ月以内に発行されたもののみ受付します。 ※日本国外において高等学校卒業程度認定試験に相当する試験に合格した者は、当該試験の合格証明書を提出してください。
6	出身高校（および大学等）の 全学年分記載の成績証明書 **【日本語または英語で記載されたもの】**	・成績証明書は原本または certified true copy を提出してください。 ※コピーを提出する場合、高校や公的機関によって証明されたコピーを提出してください。 ・成績証明書は、学年（または学期）ごとに、全学年分が記載されているものを提出してください。 ・証明書は発行日が記載されており、出願日より６ヶ月以内に発行されたものので受付します。 ＜注意＞ ・飛び級あるいは繰り上げ卒業の事実について記載がない場合は、別にこれらのことを証明する出身学校発行の書類を提出してください。 ・中国の高校出身者で、３年次２学期に成績の記載がない（履修していない）場合は、別にその理由を説明する出身学校発行の書類を提出してください。出身学校で発行できない場合は、卒業証書（Diploma）のコピーを提出してください。
7	パスポートのコピー	・氏名・顔写真・生年月日・パスポート番号・サイン・有効期限が記載されているページをコピーし、Ａ４サイズで提出してください。
8	在留カードのコピー	・在留カードの表・裏（両面）をコピーし、Ａ４サイズで提出してください。 ・出願期間中に在留カードの更新申請を行っていて手元にない場合は、更新前の在留カード（コピー）および更新中であることの証明書（在籍学校等発行）を提出してください。

出願書類			注意事項
9	在学している学校（日本語学校・専門学校等）の「出席および成績状況証明書」		・証明書は必ず、原本を提出してください。 ・入学した時から２０２２年８月末日までの状況について記載されているものを提出してください。 ＜注意＞ ・研究生等で上記証明書が提出できない場合は「在学証明書」を提出してください。 ・２箇所以上在学していた場合は、以前に在学していた学校についても可能な限り証明書を提出してください。 ・所在地が海外の日本語学校の場合は証明書の提出は不要です。
10	**受験している場合のみ対象**	大学入学資格試験の成績評価証明書	【対象】大学入学資格試験 SAT®、GCE-A レベル、国際バカロレア、アビトゥア、高考 ・証明書は原本または certified true copy を提出してください。 ※コピーを提出する場合、高校や公的機関によって証明されたコピーを提出してください ・日本語または英語で記載された原本を提出してください。
11	**受験している場合のみ対象**	語学検定試験等の成績評価証明書	【対象】語学検定試験 TOEFL iBT®、TOEIC®、IELTS、日本語能力試験 ・証明書はコピーでも可。 ・日本語検定は評価の対象になりません。
12	**国費留学の場合のみ対象**	国費留学であることの証明書類	・国費留学生（国営企業を含む）の場合は、提出してください。 ・大使館・国営企業等が発行する、日本語または英語で記載された証明書を提出してください。

９．出願書類の不備事例

例年、出願書類の不備として再提出が多い事例は以下の通りです。出願書類作成前に必ず確認し書類の作成を行ってください。

不備内容		確認事項	対象：出願書類
コピーで提出する書類		▷原本の全体がコピーされていることを確認してください。 ※一部分プリントされていない場所がないか注意して確認 ▷コピーで提出する場合は原本のサイズに問わず、必ずＡ４サイズでコピーして提出してください。 ▷両面のコピーをしたか確認してください。(在留カード等)	４．日本留学試験 ５．卒業証明書 ６．成績証明書 ７．パスポート ８．在留カード 10．大学入学資格 11．語学検定試験
証明書	公的機関の証明書とは	▷日本語学校は公的機関とは認められません。 ※公的機関とは… ①大使館　②中国においては公証処	５．卒業証明書 ６．成績証明書 10．大学入学資格
	出身高校（および大学等）の卒業証明書／卒業見込証明書【日本語または英語で記載されたもの】 出身高校（および大学等）の全学年分記載の成績証明書【日本語または英語で記載されたもの】	▷卒業証明書の場合 →原本または certified true copy を提出してください。 ▷卒業見込証明書の場合 →原本を提出してください。 ▷大学を卒業した方は、自国の最終出身学校が大学の場合でも、高校の卒業証明書を必ず提出してください。また、大学の卒業証明書も提出してください。 ※退学している場合でも提出が必要です。	５．卒業証明書 ６．成績証明書 10．大学入学資格
	証明書とパスポートの記載が異なる	▷証明書の氏名・生年月日等がパスポートの記載と異なる場合は、公的機関で同一人物であることの証明書を提出してください。	各証明書
	日本語または英語以外で記載されたものしか提出できない	▷やむを得ず、それ以外の言語で作成されたものしか提出できない場合は、原本が正しく翻訳されたものであることを大使館等公的機関が証明した日本語または英語の訳文を添付してください。	
Ａ票	Ａ票　志望理由書（１／４）	▷氏名（母国語）の欄は、パスポートの表記通り母国語の文字で記入してください。	３．志望理由書

１０．参考　中国国内の教育機関卒業(見込)・修了(見込)者へ

中華人民共和国駐日本国大使館及び総領事館では、中国国内で発行された卒業証書及び成績表等の文書のコピーと原文一致、翻訳文と原文一致の公証・認証手続きを行っていません。

中国国内で発行された卒業証書及び成績表等の公証・認証手続きは、中国国内の教育部学歴認証センター（北京市）又は各地方の公証処（各地方の司法局に認定された機関）において行われています。

また、教育部学歴認証センターは、郵便による海外からの認証手続きの申請も受け付けています。
したがって、日本国内において本入試の出願手続きを行う中国出身の方は、出願書類の準備により多くの時間がかかることが予想されますので、早めに手続きを開始してください。

なお、具体的な手続き方法については、以下のホームページを参考にしていただくとともに、詳細な質問については、中華人民共和国大使館教育処に問い合わせてください。

【ホームページ】URL：http://www.chsi.com.cn/（中国語）

【問い合わせ先】中華人民共和国大使館教育処　Tel：03-3643-0305

６．選考試験

１．選考試験の概要

受験票の印刷	**令和４(2022)年１２月　５日（月）以降**
選考試験	**令和４(2022)年１２月１０日（土）** ■集合時間　**９：３０** ※受験生控室への入室は集合時刻の３０分前からとします。 ■集合場所　出願学部によって試験場キャンパスが異なります。 理工学部 建築都市デザイン学部 情報工学部 都市生活学部　―　世田谷キャンパス 環境学部 メディア情報学部 デザイン・データ科学部　―　横浜キャンパス ※巻末の「試験場案内」を参照

２．受験票の印刷　マイページから印刷

マイページ **ＳＴＥＰ４　出願確認・受験票の印刷** から受験票を印刷してください。郵送はしません。

受験票の印刷

本学での書類確認が終了後、[郵送書類の確認が終わった出願情報］の［状況］欄に次の文言が表示されます。
オンライン受験票をクリックすると、受験票を印刷できるようになります。
印刷して試験当日に持参してください。

受験票が印刷できるようになりました。
オンライン受験票にアクセスして、受験票を印刷し、試験当日に持参してください。

（１）受験票が印刷できるのは、前項日程以降です。
※受験票は、本学で出願書類のチェックが完了次第印刷可能となります。出願手続（①マイページ個人情報登録／②マイページ出願登録／③入学検定料の支払い／④出願書類の郵送）後すぐには印刷できませんので注意してください。

（２）受験票は、試験当日に必ず持参してください。
万が一、受験票を忘れた場合は、試験本部に申し出てください。

（３）印刷した受験票の記載内容に間違いがありましたら、入試センターまで連絡してください。

受験票見本（Ａ４サイズ）

2023年度入試　東京都市大学　受験票

【試験概要】

入試制度	○○○入試
試験日	10月12日(土)
試験会場	世田谷キャンパス(尾山台駅)
受験番号	000000
志望学部	○○学部
志望学科	○○学科

【受験者情報】

漢字氏名	東京都市大学
カナ氏名	トウキョウトシダイガク
英字氏名	
性別	男

【集合時間・試験時間帯について】

集合時間	午前　9:30
試験開始時刻	午前　10:00～

各試験場案内図

【受験者心得(要点)】詳細は入学試験要項参照
出願手続完了者全員に入学検定料受領証として本受験票を交付します。

1. 試験当日に持参するもの
①本受験票
②入学試験要項(所在地、注意事項等確認のため、持参推奨)
③筆記用具

以下は 公募推薦入試・国際バカロレア入試 受験者のみ
④推薦

2. やむを得ぬ事情で遅刻が明白となった場合は早急に下記に電話連絡のこと。指示を受けてください。

3. 本学への交通は入学試験要項を参照してください。

【受験上の注意】
1. 本受験票は印刷のうえ、試験当日必ず持参してください。
所在地、注意事項等確認のため入学試験要項の持参も推奨します。
2. 入試制度・試験日・試験会場・受験番号・志望学部学科・氏名・性別

３．選考方法

全学部共通　**※「日本留学試験」について**

下表に記した学部ごとの対象科目を確認してください。なお、選考においては以下のとおり扱います。
・日本語以外の教科科目については、2 倍にした点数で選考します。
・2021 年 11 月、2022 年 6 月のいずれかの実施回の成績が選考対象となります。
・出題言語は英語・日本語どちらでも可とします。

理工学部	**出願書類および「日本留学試験」の成績、試験日に実施する面接考査での評価を総合して合否を判定します。** **①書類審査** インターネット志願票、志望理由書［Ａ票］、出身高校等の成績証明書、大学入学資格試験の結果などの提出書類 **②「日本留学試験」の成績※** 次の３教科４科目を受験すること １．日本語 ２．理科（物理・化学の２科目） ３．数学（コース２） ※教科科目得点(日本語以外)を２倍にし、加重評価方式とする。 **③面接考査（約１５分）** ・日本語での質問・応答を原則とします。 ・面接では英語能力を確認します。
建築都市デザイン学部	**出願書類および「日本留学試験」の成績、試験日に実施する面接考査での評価を総合して合否を判定します。** **①書類審査** インターネット志願票、志望理由書［Ａ票］、出身高校等の成績証明書、大学入学資格試験の結果などの提出書類 **②「日本留学試験」の成績※** 次の３教科を受験すること １．日本語 ２．理科（物理または化学の高得点１科目） ３．数学（コース２） ※教科科目得点(日本語以外)を２倍にし、加重評価方式とする。 **③面接考査（約１５分）** ・日本語での質問・応答を原則とします。 ・面接では英語能力を確認します。
情報工学部	**出願書類および「日本留学試験」の成績、試験日に実施する面接考査での評価を総合して合否を判定します。** **①書類審査** インターネット志願票、志望理由書［Ａ票］、出身高校等の成績証明書、大学入学資格試験の結果などの提出書類 **②「日本留学試験」の成績※** 次の３教科を受験すること １．日本語 ２．理科（物理または化学の高得点１科目） ３．数学（コース２） ※教科科目得点(日本語以外)を２倍にし、加重評価方式とする。 **③面接考査（約１５分）** ・日本語での質問・応答を原則とします。 ・面接では英語能力を確認します。
環境学部	**出願書類および「日本留学試験」の成績、試験日に実施する面接考査での評価を総合して合否を判定します。** **①書類審査** インターネット志願票、志望理由書［Ａ票］、出身高校等の成績証明書、大学入学資格試験の結果などの提出書類 **②「日本留学試験」の成績※** 次の２教科を受験すること １．日本語（必須） ２．次の３教科から１教科選択 ①総合科目 ②理科（物理・化学・生物から２科目） ③数学（コース１またはコース２） ※教科科目得点(日本語以外)を２倍にし、加重評価方式とする。 **③面接考査（約１５分）** ・日本語での質問・応答を原則とします。 ・面接では英語能力を確認します。

<table>
<tr><td rowspan="2">メディア情報学部</td><td>

出願書類および「日本留学試験」の成績、試験日に実施する面接考査での評価を総合して合否を判定します。

</td></tr>
<tr><td>

①書類審査

インターネット志願票、志望理由書［Ａ票］、出身高校等の成績証明書、大学入学資格試験の結果などの提出書類

②「日本留学試験」の成績※

次の２教科を受験すること

<table>
<tr><th>社会メディア学科</th><th>情報システム学科</th></tr>
<tr><td>１．日本語（必須）</td><td>１．日本語</td></tr>
<tr><td>２．次の３教科から１教科選択
①総合科目
②理科（物理・化学・生物から２科目）
③数学（コース１またはコース２）</td><td>２．数学（コース１またはコース２）</td></tr>
</table>

※教科科目得点（日本語以外）を２倍にし、加重評価方式とする。

③面接考査（約１５分）

・日本語での質問・応答を原則とします。

・面接では英語能力を確認します。

</td></tr>
<tr><td rowspan="2">デザイン・データ科学部</td><td>

出願書類および「日本留学試験」の成績、試験日に実施する面接考査での評価を総合して合否を判定します。

</td></tr>
<tr><td>

①書類審査

インターネット志願票、志望理由書［Ａ票］、出身高校等の成績証明書、大学入学資格試験の結果などの提出書類

②「日本留学試験」の成績※

次の２教科を受験すること

<table>
<tr><td>１．日本語（必須）</td></tr>
<tr><td>２．次の３教科から１教科選択
①総合科目
②理科（物理・化学・生物から２科目）
③数学（コース１またはコース２）</td></tr>
</table>

※教科科目得点（日本語以外）を２倍にし、加重評価方式とする。

③面接考査（約１５分）

・日本語での質問・応答を原則とします。

・面接では英語能力を確認します。

</td></tr>
<tr><td rowspan="2">都市生活学部</td><td>

出願書類および「日本留学試験」の成績、試験日に実施する面接考査での評価を総合して合否を判定します。

</td></tr>
<tr><td>

①書類審査

インターネット志願票、志望理由書［Ａ票］、出身高校等の成績証明書、大学入学資格試験の結果などの提出書類

②「日本留学試験」の成績※

次の２教科を受験すること

<table>
<tr><td>１．日本語（必須）</td></tr>
<tr><td>２．次の３教科から１教科選択
①総合科目
②理科（物理・化学・生物から２科目）
③数学（コース１またはコース２）</td></tr>
</table>

※教科科目得点（日本語以外）を２倍にし、加重評価方式とする。

③面接考査（約１５分）

・日本語での質問・応答を原則とします。

・面接では英語能力を確認します。

</td></tr>
</table>

４．受験者心得

（１）集合時間
①試験当日は受験生控室に９：３０に集合してください。
②受験生控室への入室は、集合時刻の３０分前からとします。

（２）試験日当日に持参するもの
①受験票（マイページから印刷すること）
②パスポートおよび在留カード
③筆記用具
④入学試験要項（大学所在地、注意事項等 確認のため、持参を推奨します）

（３）試験場および試験室等の注意
①試験日までに、試験場への交通所要時間等を確認しておいてください。
（学部により試験場のキャンパスが異なるので充分注意してください。）
②試験場内では本学係員の指示に従ってください。
③受験生控室、試験室、面接控室等は試験日当日に掲示で周知します。
④携帯電話等の電子機器類は、控室および試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。
試験時間中に、これらをかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていると不正行為となることがあります。
⑤試験場以外の建物には、特別の指示がある場合のほか入れません。
⑥保護者等の控室はありませんが、受験生への付き添いが必要で、試験実施中の待機場所を希望する場合は事前に申し出てください。

（４）受験上の注意
①集合時間に遅刻した場合は、本学係員に申し出て、指示を受けてください。
②やむを得ない事情により、指定集合時間に到着できないことが明白となった場合には、直ちに下記入試本部の本学係員へ電話連絡し、指示を受けてください。
・理工学部・建築都市デザイン学部・情報工学部・都市生活学部・人間科学部　℡０３－６８０９―７５９０
・環境学部・メディア情報学部・デザイン・データ科学部　℡０４５－９１０－０１０４
③原則として試験開始時刻から２０分を超える遅刻者は受験を認めません。
④筆記用具は黒の鉛筆またはシャープペンシル、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削りのみとし、下敷き、電卓類（腕時計、筆記用具に組み込まれているものを含む）およびウェアラブル型端末の使用は認めません。
⑤試験終了後は順次帰宅となります。なお、試験終了者は受験生控室に再入室できません。
⑥受験生控室での待機時間は最大１２０分程度が予想されますので、予めご承知おきください。
なお、待機時間中の読書は認めます。
⑦新型コロナウイルス感染症への対応として、「７．受験生に対する要請事項」も確認してください。
⑧新型コロナウイルス感染症への対応として、急遽試験方法等を変更する場合があります。「８．面接実施に伴う留意事項」を確認し、あらかじめインターネット通信環境などを整えておいてください。

（５）不正行為に該当する行為および罰則について
受験の際には、すべて試験監督の指示に従ってください。以下に該当する場合、不正行為とみなされます。
①出願の際に本学に提出した書類・資料等に偽造、虚偽の記載、剽窃が見つかった場合
②受験生以外の者が、受験生本人になりすまして試験を受けた場合
③また、以下の行為をすると、不正行為とみなされる場合があります。
・カンニング（カンニングペーパーや参考書、他の受験生の答案を見ること、他の受験生から答えを教わること等）
・使用を認められていない用具を使用して問題を解くこと。
・試験開始の合図の前に問題冊子を開き、解答を始めること。
・試験終了の合図の後に筆記用具や消しゴムを持ち続けていたり、解答を続けること。
・試験時間中に、他の受験生に答えを教えるなど、他の受験生を利するような行為をすること。
・試験時間中に、他の受験生に迷惑となる行為をすること。
・試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、タブレット、携帯音楽プレーヤー、ウェアラブル端末（腕時計型等）を身につけたり、作動させたりすること。
・その他、試験の公平性を損なう行為をすること。
試験実施中に不正行為と思われる行為が認められた場合、試験監督が注意し、試験の中止や退室を指示することがあります。不正行為の疑いに対処した時間があっても、その受験生は、試験時間の延長を求めることはできません。
不正行為と認められた場合、それ以降の受験はできなくなり、当該年度における本学のすべての入学試験の結果を無効とします。
また、入学検定料は返還しません。

７．受験生に対する要請事項（東京都市大学における新型コロナウイルス感染症への対応）

本学では、新型コロナウイルス感染症の拡大防止および受験生全員が安心して受験できる環境を確保するために、受験生の皆さんには以下のことを要請します。受験に際して、新型コロナウイルス感染症等への具体的な感染予防対策として留意してください。

１．試験前

（１）新型コロナウイルス感染症等への感染予防について
日頃から、「三つの密」の回避や、「人と人との距離の確保」、「マスクの着用」、「手洗いなどの手指衛生」、「換気」をはじめとした基本的な感染症対策の徹底を行うとともに、バランスのとれた食事、適度な運動、休養、睡眠など、体調管理に心がけるようにしてください。
また、他の疾患の罹患等のリスクを減らすため、各自の判断において予防接種を受けることも検討してください。

（２）健康観察について
朝などに体温測定を行い、体調の変化の有無を確認するようにしてください。

（３）発熱・咳等の症状がある場合
試験日の１週間程度前から発熱・咳等の症状がある場合は、あらかじめ医療機関での受診を行ってください。

（４）以下に該当する者は、速やかに入試センターへ連絡してください。

・新型コロナウイルス感染症に罹患している者
新型コロナウイルスに罹患し、試験日に入院中または自宅や宿泊施設において療養中の者は受験できません。

・新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者（保健所より濃厚接触者に該当すると伝えられた者）に該当する者
濃厚接触者に該当し、試験日に症状の有る者または初期スクリーニング（ＰＣＲ検査等の検査（行政検査））の結果待ちの者は、受験できません。
発熱・咳等の症状がない無症状の濃厚接触者（初期スクリーニングの結果が「陰性」であること）は、本学の定めるガイドラインおよびチェックリストに基づき、受験の可否を判断します。

・海外から日本に入国して待機期間中の者
入国後は防疫対策として要請される事項に基づき行動することから、入国後に待機を要請される場合は、その期間は受験できません。待機期間の有無を確認の上、余裕を持って入国してください。

（５）発熱・咳等の症状により、受験を取り止める場合の追試験等の措置について
試験の前から継続して発熱・咳等の症状のある場合は、本学の定めるガイドラインおよびチェックリストに基づき、受験の可否を判断します。感染症への罹患の疑いのある者や、発熱・咳等の症状が改善しない者は、速やかに入試センターへ連絡してください。

（６）新型コロナウイルス接触確認アプリ（ＣＯＣＯＡ：COVID-19 Contact Confirming Application）について
このアプリは、利用者が新型コロナウイルス感染症の陽性者と接触した可能性がある場合に通知を受けることができるものであり、その後の検査の受診など保健所のサポートを早く受けることができるため、活用することが望ましいです。なお、通知を受けたことが直ちに濃厚接触者であることを意味するものではありません。

２．試験当日

（１）体調不良の場合について
次のような体調不良の場合は、試験当日における対応等について、かかりつけ医等に相談するとともに、速やかに入試センターへ連絡してください。本学の定めるガイドラインおよびチェックリストに基づき、措置を検討します。
・試験当日に息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、高熱等の強い症状のいずれかがある場合
・基礎疾患等により重症化しやすい受験生が発熱・咳などの比較的軽い風邪の症状がある場合
・発熱・咳などの比較的軽い風邪の症状が続く場合
また、上記に該当しないものの、発熱や咳等の症状のある受験生は、その旨を監督者や試験場係員に申し出てください。

（２）マスク着用について
発熱・咳等の症状の有無にかかわらず、試験場内では、昼食時を除き、常にマスクを着用（鼻と口の両方を確実に覆うこと）してください。フェイスシールドまたはマウスシールドの着用のみでは、受験することはできません。
感覚過敏等によりマスクの着用が困難で、受験上の配慮を必要とする場合は、出願開始１ヶ月前までに入試センターへ申し出てください。
（参考）正しいマスクの付け方は、下記ＵＲＬまたは右記ＱＲコードをご参照ください（厚生労働省ＨＰより）。
https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000593493.pdf

（３）手指消毒について
各試験室や受験生控室の出入口付近には速乾性アルコール製剤等を設置しますので入退室を行うごとに手指消毒を行ってください。何らかの事情により速乾性アルコール製剤等を使用することが難しい場合は、受験生自身でこれに代わるものを準備し、手指消毒を行ってください。

（４）休憩時間について
休憩時間や昼食時、入退場時においては、他者との会話、交流、接触は極力控えてください。

（５）昼食について
昼食を伴う入試においては、昼食を持参することが可能です。
休憩時間または面接の待機時間において、受験生控室の自席で黙食してください（昼食買い出しのための外出はできません。また、学生食堂は営業していません）。また、食事をとり終えた後は、速やかにマスクを着用してください。

（６）服装について
試験当日は試験室等の換気のため窓の開放等を行う時間帯があるため、上着など暖かい服装を持参し、体温調節できるような服装で受験してください。

３．試験終了後

（１）帰宅時の感染予防について
帰宅の際は、「三つの密」の回避など新型コロナウイルス感染症に感染しないような行動をするとともに、帰宅後は手洗い等の感染予防対策を十分に行ってください。

（２）試験終了後２週間以内に新型コロナウイルス感染症に罹患したことが判明した場合
速やかに入試センターへ連絡してください。

連絡先

連絡事項が発生した場合は、速やかに入試センターへ連絡してください。
なお、試験当日は、受験する学部によって連絡先（試験本部）が異なります。

試験前日まで	入試センター	０３－６８０９―７５９０（直通）
試験当日	理工学部 建築都市デザイン学部 情報工学部　試験本部 都市生活学部 人間科学部	０３－６８０９―７５９０（直通）
	環境学部 メディア情報学部　試験本部 デザイン・データ科学部	０４５－９１０－０１０４（代表）

８．面接実施に伴う留意事項（オンライン面接へ変更する場合の注意点など）

１．面接実施の「直接対面」ポリシーについて

本学の入学者選抜における面接はすべて直接対面形式で実施する予定です。
これは、本学では特に面接をともなう入学者選抜は、できるだけ直接対面で実施すべきという趣旨（ポリシー）によります。
参考：本学の入学者選抜においてオンライン面接を行ったのは、2020 年 11 月実施の「学校推薦型選抜（指定校制・公募制）」のみです。

２．新型コロナウイルス感染症への対応と入試内容を変更する場合について

本入学者選抜については、この入学試験要項（以下、本要項）にしたがって実施する予定ですが、新型コロナウイルス感染症の状況によって、本要項の内容（出願期間、試験日程、選考内容、選考方法等）を変更する場合があります。
変更する場合は本学ホームページでお知らせしますので、出願予定の方は、出願にあたり、数日おきに本学ホームページで最新情報を確認してください。

東京都市大学ホームページ
https://www.tcu.ac.jp/

「受験生の方へ」
「受験情報ポータル」へ進んでください

なお、出願手続き後に試験方法等を変更（オンライン面接への変更など）する場合は、少なくとも試験実施日の２週間前を目途として判断します。その際は、本学ホームページでお知らせするとともに、インターネット出願時に登録したメールアドレス宛にも個別連絡します。

３．“オンライン面接”の場合に備えた確認・準備のお願い

オンライン面接に変更となる場合に備えて、以下を確認の上あらかじめ準備してください。
なお、使用機器や接続環境に不安がある場合は、当日試験会場に来校することも可能とします（下記（５）参照）。
また、オンライン面接にあたり、特別な配慮を必要とする場合は、あらかじめ試験本部へ申し出てください。

（１）面接ツールについて
本学では、オンラインミーティングツール「Ｚｏｏｍ」を利用します。

（２）インターネット通信環境
十分な通信速度を確保するため、可能な限り、光ファイバー回線などの高速、かつ有線のインターネット環境を推奨します。また、十分な通信速度を確保できるのであれば、ご自宅の Wi-Fi 環境でも構いません。
諸事情によりモバイル回線（携帯電話会社提供の回線）を使わざるを得ない場合は、データ通信料が高額になる場合がありますので、注意してください。また、通信量制限によってビデオ通話が途切れることが無いよう、自身の契約プラン・利用状況を事前に確認してください。

（３）使用する電子機器
デスクトップまたはノートパソコンの使用を推奨します。Windows、Mac どちらでも構いません。PC を用意できない場合はタブレットやスマートフォンなどでも受験可能ですが、より大きい画面の端末を使用することを推奨します。
面接はお互いの顔が確認できる状態で行いますので、使用する通信機器はカメラ内蔵型としてください。（必要に応じて、Web カメラを使用してもかまいません）
また、通信機器に内蔵されているマイク・スピーカーでは、面接官・受験生ともに音が聞き取りにくいことがあるため、マイク付きヘッドホンまたはイヤホンの使用を推奨します。

（４）独立・静音環境の確保
個人として受験できる環境を整え、試験を妨げるような音などが発生しないようにしてください。

（５）上記の使用機器や接続環境に不安がある場合
東京都市大学の試験会場（世田谷キャンパスのみ）に来校し、オンライン受験することも可能です。
なお、面接はコンピュータ教室等でオンライン実施（パソコン等は大学が用意）とし、受験機会の公平性を期します（直接対面による面接は選択できません）。

（６）試験当日に不測の事態が発生した場合
使用機器や接続環境に不具合が発生して試験続行が困難になった場合、特定の受験生が不利益を被ることのないよう、当該受験生の試験時間を繰り下げるなどの配慮を行います。また、当日は試験本部内にサポートデスクを設置し、個別に対応します。

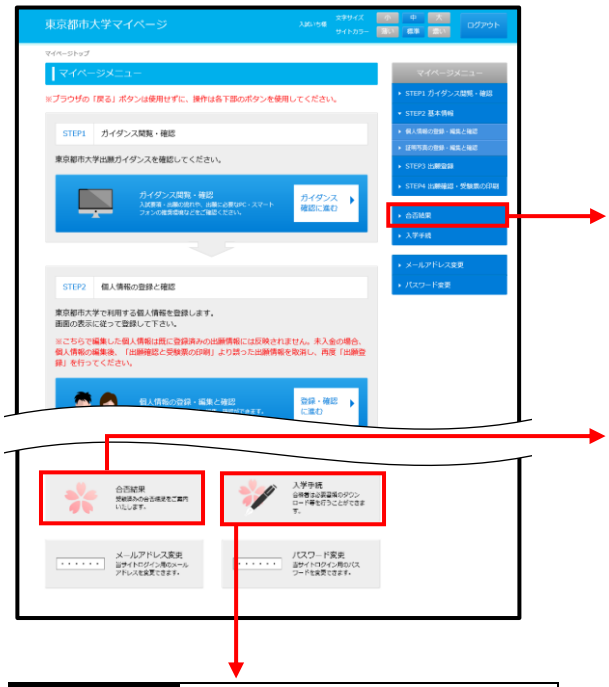
９．合格発表・入学手続

１．合格発表・入学手続の概要

合格発表	**令和４(2022)年１２月２０日（火）　１０：００**　インターネット（マイページ）で発表
入学手続期限	**令和５(2023)年　１月２０日（金）　消印有効　及び　収納印有効** ①納入金手続き（銀行窓口振込） ②入学手続者情報の入力（マイページから） ③手続書類の提出（郵送）

２．合格発表　マイページから確認

合格発表日時になったら、マイページのメニューまたは最下欄の 合否結果 から オンライン合否発表 画面にアクセスして合否状況を確認してください。誕生月日・受験番号を入力すると、結果を確認できます。
「合格通知」や「入学手続関係書類」についても各自で印刷してください。



（１）合格発表はインターネット（マイページ）のみで発表します。
（２）学内掲示による合格発表はありません。
（３）電話・ＦＡＸ・Ｅメールその他による合否の問い合わせには一切応じません。
（４）「合格通知」や「入学手続関係書類」についても各自で印刷してください。郵送はしませんので注意してください。

３．入学手続　マイページから入学手続メニューへ

合格者は、マイページのメニューまたは最下欄の 入学手続 から入学手続メニュー画面にアクセスして、入学手続期限までに**「①納入金手続き（銀行窓口振込）」「②入学手続者情報の入力（マイページから）」「③手続書類の提出（郵送）」**を行ってください。

（１）入学手続メニューへ進むための「手続番号」は合否結果画面で確認できます。
（２）合格発表および入学手続にあたり、本学から郵送する通知や書類はありません。
（３）入学手続メニューの案内に沿って、入学手続きに必要となる「入学手続要項」「入学金等の振込依頼書」「誓約書」などをご自身でダウンロード・印刷し、所定の手続きを行ってください。
（４）一度納入した入学金、授業料および後援会費等は返還しませんので注意してください。

４．入学手続時の納入金

入学手続時の納入は **一括納入** と **分割納入** の方法があります。詳細は入学手続時の「入学手続要項」等を確認してください。

私費外国人留学生（在留資格「留学」を有する者、または取得見込みの者）は、特別な経済的支援として授業料を 30%減免とする制度があり、授業料が正規の 70%の金額となります。また、後援会費（５０，０００円）については免除となります。詳細は次項を参照してください。
表中の金額は私費外国人留学生を対象とした授業料減免後の金額であり、（　）内の金額は正規金額を表示しています。

一括納入

入学手続時に「入学金」「授業料１年分」等 を一括して納入する場合

■入学手続時に「入学金」「授業料１年分」「後援会費」「校友会終身会費分納金」を一括して振込みます。

○入学手続時（　１／２０）までに納入（銀行窓口振込）　（単位：円）

費目＼学部	理工学部 建築都市デザイン学部 情報工学部	環境学部 メディア情報学部 デザイン・データ科学部	都市生活学部
入学金	２００，０００	２００，０００	２００，０００
授業料	１，０３３，２００ （１，４７６，０００）	９０３，０００ （１，２９０，０００）	８３５，８００ （１，１９４，０００）
後援会費	免除（５０，０００）	免除（５０，０００）	免除（５０，０００）
校友会終身会費分納金	１０，０００	１０，０００	１０，０００
入学手続時　振込金額合計	**１，２４３，２００ （１，７３６，０００）**	**１，１１３，０００ （１，５５０，０００）**	**１，０４５，８００ （１，４５４，０００）**

分割納入

入学手続時に「入学金」「授業料前期分」等 を納入し、
入学後の後期開始時期に「授業料後期分」を納入する場合

■入学手続時に「入学金」「授業料前期分（１年分の半額）」「後援会費」「校友会終身会費分納金」を振込み、入学後の１年次後期開始時期（１０／２０ ※土・日・祝日にあたる場合は、その前営業日）までに、「授業料後期分（１年分の半額）」を振込みます。

①入学手続時（　１／２０）までに納入（銀行窓口振込）　（単位：円）

費目＼学部	理工学部 建築都市デザイン学部 情報工学部	環境学部 メディア情報学部 デザイン・データ科学部	都市生活学部
入学金	２００，０００	２００，０００	２００，０００
授業料（前期分）	５１６，６００ （７３８，０００）	４５１，５００ （６４５，０００）	４１７，９００ （５９７，０００）
後援会費	免除（５０，０００）	免除（５０，０００）	免除（５０，０００）
校友会終身会費分納金	１０，０００	１０，０００	１０，０００
入学手続時　振込金額合計	**７２６，６００ （９９８，０００）**	**６６１，５００ （９０５，０００）**	**６２７，９００ （８５７，０００）**

＋

②入学後の１年次後期開始時期（１０／２０※）までに納入（銀行窓口振込）　（単位：円）

費目＼学部	理工学部 建築都市デザイン学部 情報工学部	環境学部 メディア情報学部 デザイン・データ科学部	都市生活学部
授業料（後期分） ※振込用紙は入学後８月頃に送付します	**５１６，６００ （７３８，０００）**	**４５１，５００ （６４５，０００）**	**４１７，９００ （５９７，０００）**

※土・日・祝日にあたる場合は、その前営業日

（１）入学金および授業料等
授業料は入学手続時の一括納入が原則ですが、入学手続時と令和５(2023)年１０月２０日※までの２回に分割して納入することもできます。
また、次年度以降の授業料は、改定となる場合があります。
※１０月２０日が土・日・祝日にあたる場合、その前営業日までとなります。

（２）後援会費について
本学には学生生活向上を図るため、在学生の保証人等により組織された「東京都市大学後援会」があり、新入学生の保証人の方々に入会していただいております。会費は５０，０００円で入学手続時一括払いとなっております。なお、留学生（在留資格「留学」の者）については、会費が免除となります。詳細は入学手続メニューでお知らせする「入学手続要項」を参照してください。

（３）校友会終身会費分納金について
本学には卒業生を正会員、在学生を準会員とする校友会組織「東京都市大学　校友会」があり、在学生への奨学金等、様々な支援活動を行っております。会費は終身会費４０，０００円で、入学時に１０，０００円を納入していただき、２年次以降は各年次の授業料納入時に年額１０，０００円を納入していただきます。詳細は入学手続メニューでお知らせする「入学手続要項」を参照してください。

（４）納入金の返還
一度納入した入学金、授業料および後援会費等は返還しません。ただし、入学金を除く納入金については、入学手続完了後に返還する場合があります（後述「（６）入学辞退」参照）。

（５）寄付金（任意）
詳細は入学後に案内します。

（６）入学辞退
入学手続完了後にやむを得ぬ理由により入学辞退を希望し、原則として令和５(2023)年３月３１日（金）１７時までに入学辞退を申し出た場合は、入学金を除く納入金は返還します。詳細は入学手続メニューでお知らせする「入学手続要項」を参照してください。

ただし、以下の入試については、入学辞退できません。

入学辞退不可
・学校推薦型選抜（指定校制）
・学校推薦型選抜（公募制）…①一般推薦型・③レラティブ型での受験
・３年次編入学試験（高等専門学校推薦制）

以下の入試は、入学手続き後の入学辞退を可能としているため、年度末までに定期的に意思確認を行う場合があります。
・総合型選抜（２段階選抜制）・総合型選抜（１段階選抜制）
・学校推薦型選抜（公募制）「②グローバル志向型」のみ
・帰国生徒特別入試・外国人留学生特別入試
・国際バカロレア特別入試・社会人特別入試

（７）学科特性による費用の別途徴収
○理工学部医用工学科では、医学系実習にかかる費用として、４０，０００円が別途２年次と３年次にかかります。
○人間科学部では、保育士と幼稚園教諭一種免許取得希望者の実習にかかる費用として、保育士は７０，０００円、幼稚園教諭は５０，０００円が別途２年次にかかります。
○デザイン・データ科学部では学生全員が海外留学をしますが、学部において基本とする留学プログラム「東京都市大学オーストラリアプログラム（ＴＡＰ）」の場合には、参加費用として９８５，０００円（2022 年度現在予定）がかかります。
○その他、学科や授業によっては、実施等にかかる費用を別途徴収する場合があります。

５．在留資格の変更・更新および入国手続についての注意

（１）入学までに必ず「留学」の在留資格を取得してください。
（２）「入学許可書」は、入学手続がすべて完了（入学金および授業料等の納入、全ての入学手続書類の提出、学生情報の入力）した時点で発行します。
（３）日本国内在住者は、在留資格「留学」への資格変更（あるいは更新）申請手続を令和５(2023)年４月の入学式以前に完了してください。
（４）日本国内で日本語学校などに在学している場合は、その学校での出席状況および成績状況が在留資格「留学」への変更や更新の許可に大きく影響するため最後まで学修に励んでください。
（５）日本国外在住者は、在留資格「留学」の取得に時間がかかるので、出来るだけ早めに入学手続(入学手続書類の提出と入学金および授業料等の納入)を行ってください。
（６）日本国外在住者で、「受験を目的とする短期滞在」の在留資格で日本へ入国して本試験に合格し、その在留資格のまま日本国内に滞在している場合は、日本国内で在留資格「留学」への資格変更手続ができる場合があります。その他、不明な点は合格後、本学まで問い合わせてください。
（７）「在留資格認定証明書」の申請から日本入国までには、通常約１ヶ月かかります。入学式に間に合うようにすみやかに申請手続を行ってください。なお、新型コロナウイルスの影響により、日本入国に際して例年以上に時間がかかる可能性がありますので、余裕をもって手続きを行ってください。

10. 問い合わせ・試験場案内

1．問い合わせ

東京都市大学 TOKYO CITY UNIVERSITY　**入試センター**

〒158-8557　東京都世田谷区玉堤 1-28-1
ＴＥＬ：03-6809-7590（直）
ＦＡＸ：03-5707-2211（直）
ＵＲＬ：https://www.tcu.ac.jp
E-mail：nyushi@tcu.ac.jp

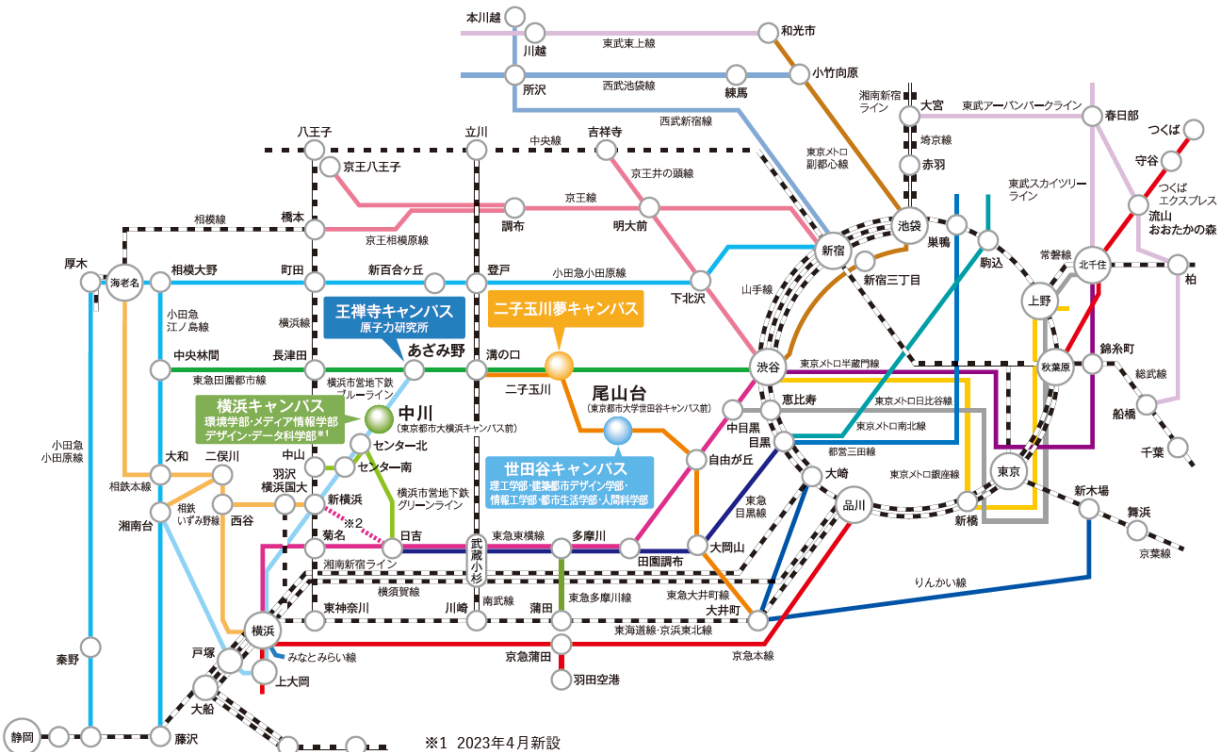
受付時間　９：３０～１７：００　※土曜日および日曜・祝日、年末年始の事務取扱は行いません

2．試験場案内　キャンパス所在地

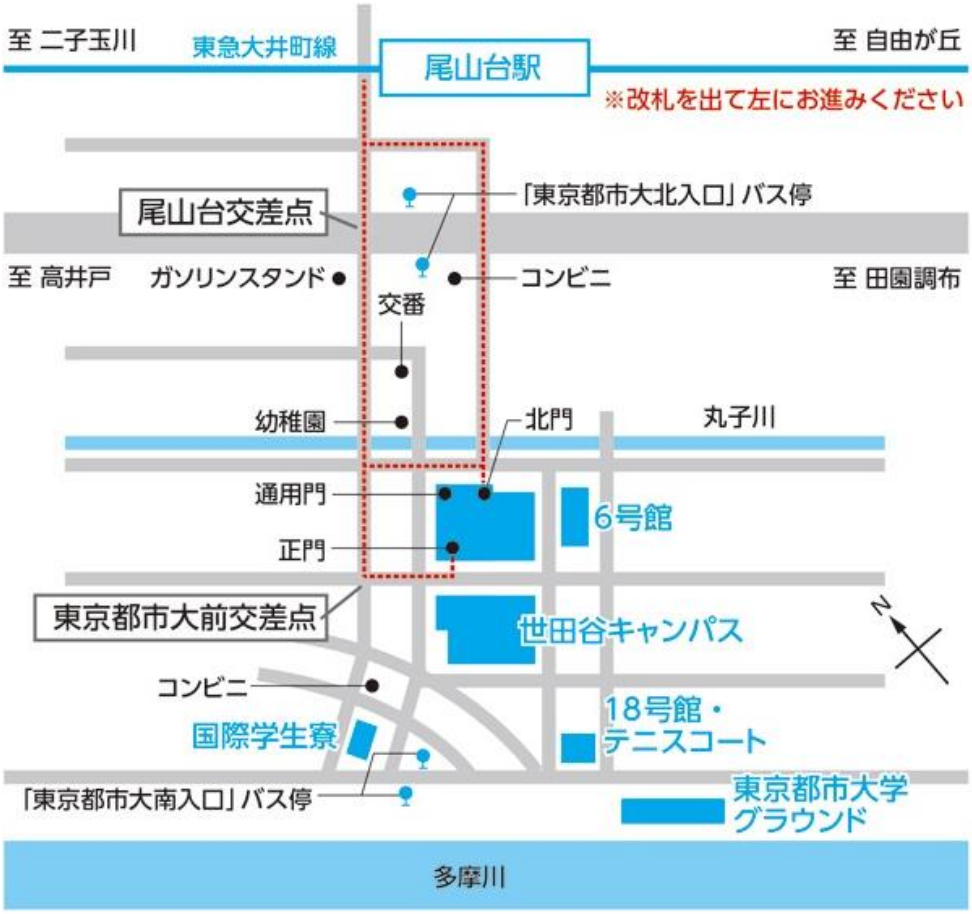
試験は出願学部のあるキャンパスでの実施となります。対象キャンパスを確認してください。

▶理工学部 ▶建築都市デザイン学部 ▶情報工学部 ▶都市生活学部※ ▶人間科学部※	世田谷キャンパス	〒158-8557　東京都世田谷区玉堤 1-28-1 東急大井町線**「尾山台駅」**徒歩 12 分 尾山台駅に「急行」は停車しません。 乗り間違いに注意してください。
▶環境学部 ▶メディア情報学部 ▶デザイン・データ科学部	横浜キャンパス	〒224-8551　神奈川県横浜市都筑区牛久保西 3-3-1 横浜市営地下鉄ブルーライン**「中川駅」**徒歩 5 分

※「都市生活学部」「人間科学部」は、令和４(2022)年４月に世田谷キャンパスに移転しました。



世田谷キャンパス



横浜キャンパス